



女子  
ソフト  
ボール部  
(P3)



現代社会学部

【現代社会学科】

- 経済・経営コース
- 国際英語コース
- 観光コース
- スポーツコース

【放送・メディア映像学科】

- 放送・メディアコース
- 映像コンテンツコース
- 情報システムコース

人間生活学部

【人間生活学科】

- 食クリエイトコース
  - ファッションデザインコース
  - 住空間デザインコース
  - こども教育コース
- 【食物栄養学科】管理栄養士課程
- 医療栄養コース
  - フードデザイン・食育コース
  - スポーツ栄養コース
  - グローバル栄養コース

女子駅伝部(P4)



バドミントン  
クラブ(P5)



P6

- 強化指定クラブ
  - 競技スポーツ副専攻
- P7
- 強化クラブ卒業生
- P8
- スポーツ推薦要項



世界を感じる大学。  
**羽衣国際大学**  
HAGOROMO UNIVERSITY OF INTERNATIONAL STUDIES

TEL:072-265-7001

Mail:sports@hagoromo.ac.jp

# 硬式野球部紹介

野球を通して  
自己を磨き人生を切り拓く

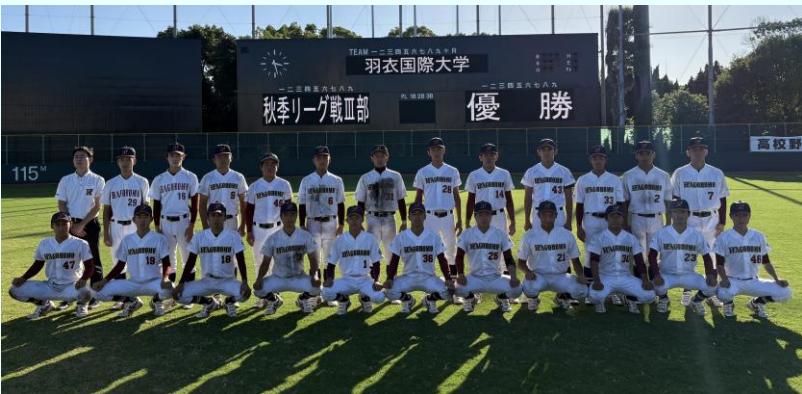
「正しい野球・厳しい野球、そして真面目な野球を貫く」

## スローガン

- ・礼儀正しい大学野球部
- ・文武不岐を目指す大学野球部
- ・高校より感動できる大学野球部
- ・皆から愛される大学野球部

## 活動 内容

野球を通じて人間形成を図ります。  
学生の本分は勉強、学生野球の本分は練習です。  
公式戦も大切ですが、それよりも大切なのは、  
日々の練習だと思います。



## 2026年度 公式戦の予定

4月 春季リーグ戦  
5月 フレッシュリーグ  
9月 秋季リーグ戦  
11月 新人戦

## 2025年度 主な戦績

春季リーグ戦  
近畿学生野球連盟3部リーグ  
優勝・入替戦敗退  
秋季リーグ戦  
近畿学生野球連盟3部リーグ  
優勝・入替戦勝利 2部昇格



## 指導者紹介



総監督  
竹之内 雅史

神奈川県・鎌倉学園高校では、内野手として春の甲子園出場。日本通運(社会人日本一)を経て、西鉄ライオンズ、阪神タイガースなどで主軸打者として活躍。引退後は、阪神タイガース、ダイエーホークス、横浜ベイスターズなどで、コーチ、2軍監督を務める。

2002年羽衣国際大学監督  
2009年羽衣国際大学総監督



部長  
朝西 知徳  
(本学現代社会学部教授)

●経歴  
旭川大学(現・旭川市立大学)  
筑波大学大学院体育研究科  
(体育心理学)  
●指導歴  
山梨・日本航空高校 コーチ  
茨城・鹿島学園高校 監督  
鳥取・米子商業高校 監督  
(現・米子松蔭高校)  
大坂・羽衣国際大学 監督  
大阪・羽衣学園高校 監督(初代)  
※夏の甲子園大会1回、中国大会  
6回(最高ベスト4)  
※監督として通算141勝(公式戦)



監督  
伊丹 康治  
(本学職員)  
●経歴  
日本体育大学出身(捕手)  
明治神宮野球大会(ベスト4)  
大学野球選手権大会(ベスト4)  
●指導歴  
1999~2006年  
和歌山・初芝橋本高等学校  
コーチ・監督  
第83回全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園)出場  
2009~2016年  
大学野球部副部長、コーチ  
2016年  
大学野球部監督に就任

## INTERVIEW



小川拓斗さん

現代社会学科3年  
役職:副務  
県立大和広陵高校出身(奈良県)

PICK  
UP

### Q 羽衣国際大学に入部したきっかけ

高校最後の試合は不完全燃焼で終わって悔いが残ったため、大学でも野球を続けたいと思い羽衣国際大学硬式野球部の練習に参加しました。凄く元気のある練習や高校野球の時よりもレベルが高い挨拶・返事をしていて、自分もこの中で野球のスキル向上はもちろん、今後社会で必要となる力が身につくと考え入部を決めました。

### Q 大学スポーツを通して学んだこと

野球部の活動では、挨拶・返事・言葉遣いなどの今後必要な社会的スキルを磨いています。また、私は役職につきながらチーム作りにも関わっているので、チームをマネジメントすることの重要性が理解できるようになりました。

### Q 私の目標

II部優勝・I部昇格です。  
個人の目標としては、投手のベストナイン・防御率1位になることです。そのため自らのレベルアップは必須になってくるので、日々の全体練習・個人練習で課題を1つ1つ潰していくことを心がけています。

### Q 心に残っている出来事

2年生秋の入替戦です。  
1戦目を落とし、負けたら終わりという強い緊張感の中で迎えた2戦目に先発を任せされました。「絶対にやってやる」という強い気持ちと、春のリーグ戦で思うような結果を出せなかつた悔しさをぶつける覚悟で臨んだ結果、完投勝利を収めることができました。この経験が、その後の自信にもつながっています。

### とある1日のスケジュール

- 6:30 起床
- 8:30 自主練
- 10:40 2限マークティング論
- 13:00 3限キャリアデザイン論
- 14:20 4限社会学
- 16:20 全体練習
- 19:20 終了
- 21:00 帰宅
- 22:00 予復習
- 23:30 就寝



# 女子ソフトボール部紹介

強く、たくましく、  
そして愛される人に！！

2部A上位を目指す。

スローガン

Dreams are infinite!  
～夢は無限大～

活動  
内容

全員がワシプレイにこだわり、力を合わせ、最高のチームを作っていく。

失敗を恐れず、新たに挑戦し続ける気持ちを持ち続ける。  
礼儀を大切にし、かかわるすべての人へ感謝の気持ちを持つ。



## 2026年度 公式戦の予定

4月 春季リーグ戦  
5月 全日本総合選手権大会  
大阪府予選会  
8月 西日本インカレ  
9月 秋季リーグ  
10月 全日本インカレ  
11月 新人戦

## 2025年度 主な戦績

春季リーグ戦  
関西学生ソフトボール連盟2部B2位  
秋季リーグ戦  
関西学生ソフトボール連盟2部B2位  
入替戦勝利 2部Aに昇格



☆スーパーマネージャー  
太田美遙（食物栄養学科・  
2026年3月卒業。スポーツ内科で管理栄養士として活躍。  
2024年UNIVAS AWARDSサポートスタッフ優秀賞、  
BE THE ONE奨学金など数々の賞を受賞しました！



## 指導者紹介

監督

岡本 耕一

●経歴

同志社大学卒業後、英語科教員として教壇に立つかたわら、40年間にわたり女子ソフトボール部の顧問を務める。その間、チームを全国高校総合体育大会、近畿大会に導く



試合結果  
HAGO

中華

PICK  
UP

辻川紗羽さん



INTERVIEW

Q 女子ソフトボール部に入部したきっかけ

高校卒業後、ソフトボールを続けるかどうか迷っていた時に、羽衣国際大学女子ソフトボール部のInstagramや美遙さん(マネージャー、2025年3月卒業)のTikTokを見て、自分もこのような雰囲気の中でソフトボールをしたいと思い、入部を決めました。

Q 競技を通して学んだこと

高校までの練習より全体練習の時間が少ない分、今まで以上に自分の課題について考えながら練習するようになりました。また、スキルを高めるためには、全体練習以外にも個人練習の質を高めることが必須になりますが、その内容を自分で考えながらできるようになりました。

Q 私の目標

先輩たちと一緒に一勝でも多く勝ち、全日本インカレに出場することです。

Q 心に残っている出来事

二つあります。一つ目は、春季リーグ戦の中で、勝てば西日本インカレ出場が決まる試合です。二つ目は、すべての秋季リーグ戦です。秋季リーグ戦で二部Aに昇格するためには、一つでも多く勝利を積み重ねることが絶対条件でした。そのため、時間を調整し個人練習に取り組みました。あまり実力が出て切れなかった試合でも、先輩方の支えがあり「全員で勝ち」を取りにいきました。結果として、思いを一つにする感動を味わうことができました。

とある1日のスケジュール

- |       |            |
|-------|------------|
| 6:30  | 起床         |
| 9:00  | 1限 スポーツ心理学 |
| 10:40 | 2限 経済学入門   |
| 13:00 | 自主練        |
| 14:30 | 4限 英語      |
| 16:20 | 全体会        |
| 19:20 | 全体練習終了     |
| 21:00 | 帰宅         |
| 22:00 | 予復習        |
| 23:30 | 就寝         |





# 女子駅伝部紹介

社会で活躍、人生を豊かに輝ける女性へ

全日本大学女子駅伝出場を目指す。

スローガン 共に備えよ、常に挑戦

## 活動内容

何事にも積極的に取り組むことで、道は自然と開けます。  
全日本大学女子駅伝と富士山駅伝への出場を目指し、笑顔あふれるチームワークで、様々な困難を乗り越えます。



## 2026年度 活動スケジュール

5月 関西学生選手権  
6月 全日本学生選手権  
9月 関西学生対抗女子駅伝  
10月 関西学生種目別選手権  
1月 関西学生ハーフマラソン  
2月 全日本びわ湖クロスカントリー

## 2025年度主な戦績

関西学生対抗女子駅伝 14位  
関西学生ハーフマラソン  
亀岡ハーフマラソン2位

## INTERVIEW



PICK UP

岡本百萌子さん

食物栄養学科3年  
役職:キャプテン  
私立聖カタリナ学園高校出身(愛媛県)

### Q 女子駅伝部に入部したきっかけ

私は管理栄養士になることと、駅伝で全国の舞台を走るというふたつの目標を達成することができると思い、羽衣国際大学女子駅伝部に入部しました。

### Q 競技を通して学んだこと

少人数で、監督や先輩との距離も近く、コミュニケーションを取りやすい環境であり、質問しやすいと感じています。また、羽衣国際大学女子駅伝部では、一人一人の意見を大切にしてくださることが印象的です。

### Q 私の目標

駅伝部として、全日本大学駅伝と富士山女子駅伝への出場・優勝することが目標です。また、個人としては西日本インカレと関西インカレへの出場、管理栄養士の国家資格取得です。

### Q 心に残っている出来事

初めて関西女子駅伝に出場し、全員で襷を繋げたことです。4年生のラストランの力強い走りに感動し、力をもらいましたが私のところで流れにのれず、抜かれてしまいました。この経験を活かし、次は自分がチームの力になれる走りができるようになります。また授業では、アスリートに向けた献立を立て、見直しまで行いました。自分自身で学び、取り入れ、経験できたことを伝えられる管理栄養士になりたいと思います。

### とある1日のスケジュール

- |       |            |
|-------|------------|
| 6:00  | 起床         |
| 7:00  | 朝練         |
| 9:00  | 1限 栄養教育論   |
| 10:40 | 2限 給食経営管理論 |
| 13:00 | 3-4限 食品類実験 |
| 16:20 | 全体会        |
| 19:00 | 全体会練習終了    |
| 20:00 | 帰宅         |
| 21:00 | 予復習        |
| 23:00 | 就寝         |



## 指導者紹介

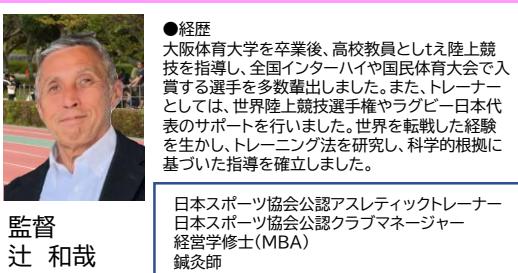


### ●経歴

大阪体育大学を卒業後、高校教員として陸上競技を指導し、全国インターハイや国民体育大会で入賞する選手を多数輩出しました。また、トレーナーとしては、世界陸上競技選手権やラグビー日本代表のサポートを行いました。世界を転戦した経験を生かし、トレーニング法を研究し、科学的根拠に基づいた指導を確立しました。

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー  
日本スポーツ協会公認クラブマネージャー  
経営学修士(MBA)  
鍼灸師

監督  
辻 和哉





# バドミントンクラブ紹介

学生スポーツライフを通じてタフに  
そして幸せになるよう学ぼう



全日本学生選手権BEST8を目指す。

## スローガン

Act by yourself & open your future!  
自ら動き、未来を切り拓け！  
～自身の可能性とクラブの魅力を高めていこう～

## 活動内容

失敗を恐れず、まずは自ら動く。わからないことは考え、調べ、聞いたり、確認したり。活動を通じて、様々な場面での確かな判断・行動ができるよう経験を積み、将来の可能性を高めていけるよう日々過ごしましょう。



## INTERVIEW



近藤 ももなさん

PICK UP

現代社会学科4年  
役職:女子副キャプテン  
私立共愛学園高校出身(群馬県)

## 2026年度主な大会スケジュール

- 4月 関西学生春季リーグ(団体)
- 5月 大阪総合選手権(個人)
- 6月 関西学生選手権(個人)
- 7月 国スポ代表選考会(各府県別・個人)
- 8月 国スポ各地区ロック予選
- 8月 西日本学生選手権(団体・個人)
- 9月 関西学生秋季リーグ(団体)
- 9月 近畿総合選手権(個人)
- 10月 国民スポーツ大会
- 10月 全日本学生選手権(個人)
- 11月 全日本大学対抗戦(団体)
- 12月 大阪学生選手権(団体)
- 2月 大阪学生選手権(個人)

## 2025年度主な戦績

### 女子

- 関西学生春季リーグ 2部2位  
入替戦勝利 1部昇格  
関西学生秋季リーグ 1部6位  
西日本学生選手権個人WS3位、  
XD3位  
全日本学生選手権 WS,XD出場  
全日本学生大学対抗戦 出場  
大阪学生選手権(団体戦2連覇)

### 男子

- 関西学生春季リーグ 2部7位  
関西学生秋季リーグ 3部1位  
関西学生新人戦 Bシングルス3位  
大阪学生選手権(団体戦)1部リーグ  
4位

## 指導者紹介

顧問:中村 紘美(食物栄養学科・教授)  
監督:喜多 努(現代社会学部・准教授)  
コーチ:岡村 充  
フィジカルコーチ:空 敬太

### ●経歴

1990年から三洋電機でコーチ兼監督を務め、多くの日本代表選手やチャンピオンを育成。アテネオリンピック日本代表チームコーチ。女子ダブルス全日本総合5連覇の「オグシオ」をはじめトップレベルの選手を指導。  
2016年から2017年、バラバドミントンにも関わり、強化担当・監督として2016年アジア選手権、2017年世界選手権で日本代表チームを複数回の優勝へ導く。2018年のブルネイバドミントンオープンでは、バラバドミントン日本代表チームを率いてエキシビションマッチに参加。2015年本学バドミントンクラブ監督就任。



監督  
喜多 努  
(現代社会学部准教授)



## とある1日のスケジュール

- 7:00 起床
- 9:00 個人練習
- 13:00 3限ビジネスモデル論
- 14:40 4限経営史
- 16:20 5限専門ゼミナール
- 18:00 全体練習(合流)
- 20:30 練習終了
- 21:00 帰宅
- 22:00 予復習
- 24:00 就寝



# 強化指定クラブとは？

羽衣国際大学では、硬式野球部、女子ソフトボール部、女子駅伝部、バドミントンクラブを強化指定クラブに指定し、活動にかかる人、物、経済支援を行っています。



## 強化クラブの方針

## 強化クラブは、ONE TEAM！

羽衣学園の建学の精神	「愛真教育」を基盤とした「自由・自主・自律・個性尊重の人間教育」を通して、社会に有為な人材を育成する
羽衣国際大学の使命・目的	これからの中長期社会において主体的に行動する実践的職業人の育成
強化クラブの使命	文武不岐の実践により人間力を高める
強化クラブの育成する人材像	かけがえのない存在として、社会や地域に貢献できる人材
強化クラブ生の行動指針	羽衣国際大学の模範的な学生となるように心がける 日々の学業に勤しみ、競技面で目標を仲間と共有し、自身の成長につなげる 自身の活動に関するさまざまな環境面を理解し、大学の発展に貢献する
強化クラブ入部者に求めること	何事に対しても、真摯に取り組める人 羽衣国際大学で自己の成長を強く求める人 他の学生の模範となるよう努力できる人
※文武不岐とは	文と武は、それぞれ別のものではなく、鍛錬し追求する事で相乗効果が生まれ深まりを増す。学生生活でのさまざまな学修と強化クラブでの活動を通して自身を鍛えるとともに社会で生き抜く為に必要な人間力を養う。

## 競技スポーツ副専攻

## 学業もスポーツ本本気で！デュアルキャリアの実現

副専攻とは？ 自分の学部学科の学びに加えて、もう一つの学びの柱を持つ制度 例 人間生活学科+競技スポーツ副専攻

学生アスリートのための学修サイクル



### 実践

概念化で整理した改善ポイントを、実際の練習や試合で試す段階

### 概念化 (本質をとらえ理論化する)

内省で得た気づきを整理し、授業で学んだ専門の知識に当てはめて、今後の行動や考え方としてまとめる段階

### Observation



### 観察

自分や仲間のプレー中の動きや判断をよく見て、何が起きているのかを確かめる段階

### 記録

観察した内容を文章や動画、数値などでまとめる段階  
※「思考言語化習慣シート」に毎日入力する。



### 実践

### Action



### Record



### 概念化



### 内省

### 内省（振り返り）

記録を見返しながら、「なぜそのような行動や結果になったのか」を考える段階

Hagoromo Sports ×UNIVAS



本学は、  
UNIVAS SSC  
を取得しています。

D0004

UNIVAS（大学スポーツ協会）は、スポーツによって磨かれた卓越性を持つ人材の社会への輩出によって、スポーツを通じた大学の価値向上、スポーツの普及と競技力向上に寄与し、社会・経済・スポーツの発展に資する大学スポーツ振興のプラットフォームです。

# 強化クラブ卒業生進路

大学でスポーツに本気で取り組んだ卒業生たちが、成長の実感や将来への広がりを、自身の経験を通して高校生へ伝えます。

スポーツが  
くれた、想像  
以上の成長！

## 硬式野球部

砂川耀春 (2025年3月現代社会学科卒業)  
社会人野球チーム  
ジェイプロジェクト



## 女子駅伝部

奥澤虹雨 (2026年3月食物栄養学科卒業、管理栄養士)  
就職先 貝塚市役所



高校の時、長距離専門の指導者が不在で、長距離女子部員も一人だったため、男子部員と一緒に練習していました。高校卒業後の進路を考える際、競技について専門的な指導を受けた場合、どの程度記録を伸ばせるのかを確かめたいと思い大学進学を決めました。

羽衣国際大学を選んだ理由は、中学時代共に走っていた先輩がいたことと、食べることも作ることも好きだったので管理栄養士に興味があったからです。

大学進学後は、日常的に先輩や同級生と競争しある環境だったので、日々の練習がとても楽しく記録を伸ばすことができました。また、キャバテンという役職を任せられたおかげで、誰かと接するときの自分の発言がどのように影響するのかなどを考える機会にも恵まれ、内面的にも成長できたと思います。

これまで、多くの方々に支えていただきました。今後は、自分が支えていただいた分を別の形になりますが、自分が支える側になり地域に貢献していきたいです。

## 女子ソフトボール部

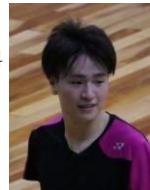
高橋真生 (2020年3月次編入、2023年3月食物栄養学科卒業、管理栄養士)  
就職先 江崎グリコ株式会社



## 幸前海翔

(2026年3月現代社会学科卒業)

就職先 日本管財株式会社



大学時代、私は文武不岐を大切にし、学業とバドミントンクラブの両立に取り組みました。部活動では主務と副主将を務め、選手としての練習はもちろんのこと、裏方としてもチーム全体を支える役割を担いました。

4年間、思うように結果が出ない時期もありましたが、地道な練習を続け、自分にできることを一つずつ積み重ねました。その結果、4年目にリーグ戦に出場することができ、大きな達成感を得ました。

この経験を通して、継続して努力する大切さや、周囲と協力しながら前向きに物事に取り組む姿勢を学びました。将来はこの姿勢を生かし、周囲から信頼され、着実に成果を出せる人材として活躍したいと考えています。



## 強化クラブ卒業生の進路 (2020年3月以降)

【進学】順天堂大学大学院、大阪公立大学大学院  
【プロ・実業団等】大阪ゼロクロップルズ、兵庫ブレイバーズ、SUNホールディングスWEST、ジェイプロジェクト、愛知電機株式会社  
【就職】京都府警察本部、京都中部広域消防組合、貝塚市役所、大阪府警察、大東四条畷消防本部、柏原羽曳野藤井寺消防組合、防衛省自衛隊、有田川町消防本部、陸上自衛隊、明浄学院高等学校、学校法人スバルが丘岸本学園神戸第一高等学校、大阪商工信用金庫、大阪泉州農業協同組合(JAわかやま)、医療法人はじめ会 ゆうき内科、医療法人社団洛和会洛和会音音病院、医療法人鉄蕉会龜田メディカルセンター、一般社団法人水口病院、社会福祉法人大阪YMCA YMCAたかつきあま保育園、社会福祉法人童夢創成館みなまつ保育園、社会福祉法人博乃会高浜学園(社福)日本コインニア福祉会久宝まぶねこども園、認定こども園いぶきのPreSchool、福岡大学生寮、社会福祉法人慶生会、タマノイ酢、江崎グリコ(株)、アシックスストライアスサービス(株)、(株)ZEN PLACE、(株)ウイズソル、(株)エクストリンク、(株)エスエスシステム、(株)オーワーク、(株)ヒューマンドリーム、(株)ワールドアイコーポレーション、(株)花組、(株)間口、NEXTAGE GROUP、Suprieve(株)、エームサービス(株)、(株)ノーザンライツ・コーポレーション、(株)ライアップ、(株)ボディワークホールディングス、グリーンホスピタルサプライ(株)、コスマ機材(株)、シンワ技研コンサルタント(株)、スマートツール(株)、タマホーム(株)、トヨタカローラ南海(株)、日本管財(株)、ホテルニューアワジグループ、横浜低温流通(株)、横浜低温流通(株)、ACE、(株)AGプロモーション、(株)ARIKI、(株)OSエンジニアリング、(株)STYLE、(株)TKF、(株)アイコンホールディングス、(株)アクティオ、(株)アットキヤド、(株)エラン、(株)オオヨドコーポレーション、(株)ケンツー、(株)サイエンス、(株)サカイ引越センター、(株)サンクリエイト、(株)デジアラホールディングス、(株)ハーベスト、(株)ハスキー、(株)ハタダ、(株)バルニバービ(バルニバービグループ)、(株)ヒューマンドリーム、(株)チフアーマシスト、(株)ユニバーサル園芸社、(株)ラスティー、(株)リバティ、(株)ロジケア、(株)青木商店、(株)島田産業、(株)東京コンサルティングファーム、(株)㈱農協物流わかやま、(株)ACN、(㈱)アドヴァンス、(㈱)夢真、(株)MJE、(株)grits、(株)プレサンス住販、共栄セキュリティーサービス(株)、高石機械産業(株)、佐川急便(株)、堺ヤクルト販売(株)、三進金属工業(株)、三成研機(株)、三和タジマ(株)、小山(株)、小泉製麻(株)、城陽ダイキン空調(株)、新富産業(株)、進和ホールディングス(株)、西尾レントオール(株)、東洋テック(株)、南海ビルサービス(株)、日研トータルソーシング(株)システムエンジニア、日産プリンス和歌山販売(株)、日清医療食品(株)関西支店、日本メディアシステム(株)、平林金属(株)、有限会社ヴィユー

# スポーツ推薦入試(専願)

硬式野球部 女子ソフトボール部 女子駅伝部 バドミントンクラブ

## ■出願資格

本学を第一志望とする者(専願)で、次の1~3のいずれかに該当し、かつ4~7すべてに該当する者

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、またh、2027年3月修了見込みの者。
- 3) 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者、または2027年3月修了見込みの者。
- 4) 本学主催のセレクションに参加した者。
- 5) 人物・技量が優秀なものとして出身学校の校長またはクラブ顧問(監督)の推薦が受けられる者。
- 6) I期・II期は高等学校3年1学期(前期)まで、III期は高等学校3年2学期(または前期)までの全体の評定平均値が3.0程度以上の者。  
※食物栄養学科では、別途評定平均値の基準が定められています。詳細は、本学の指導者(監督)にお問い合わせください。
- 7) 入学後、学内公認クラブに所属し、当該種目の活動を4年間継続して行う熱意を有する者。  
※事情によりプレイヤーとして継続できない場合においても、チーム運営のマネジメント業務等において部員としてチームに貢献する意思を有する者。

## ■セレクション及び入試日程

いずれの競技も出願前にセレクションに申し込みが必要です。

2027年度の日程が決まり次第お知らせします。

※1 セレクションの集合場所は本学です。雨天でも結構します。

※2 手続締切日(必着)までに入学手続書類(誓約書・承諾書・同意書)のご提出と、「入学金/学費(春期分)/諸会費」のお支払いをお願いします。

### <セレクションについて>

- (1)セレクションを希望する者は、必ず高等学校のクラブ顧問を通してください。
- (2)セレクション実施日が決まり次第、「セレクション参加申込書」をセレクション申し込み期間内(締切必着)に郵送(市販の封筒を使用)またはFAX(072-265-8202)にてお申し込みください。(セレクション申し込み締め切り日の17:00必着)  
※「セレクション参加申込書」は、本学ホームページ「入試情報(各種申請用紙ダウンロード)」から取得してください。

スポーツ推薦入試に関する  
ご質問・お問い合わせ

羽衣国際大学入試広報課

Tel:072-265-7200 Fax:072-265-8202  
E-mail:nyuushi@hagoromo.ac.jp

羽衣国際大学  
HAGOROMO University of International Studies

あなたの、羽になる。

入試情報

オープンキャンパス

学部・学科・コース紹介 >

オープンキャンパス日程  
決まり次第、お知らせします。

あなたは、  
翔べる。